

行った主な活動

■ 剪定

昨年、経験ゼロの状態から長梢剪定を教わった。まず長梢剪定の理論を1日座学で教わり、次の3日間で師匠の剪定の様子をひたすら見て学んだ。その後、実作業で、ようやく感触を掴むことができた。

そうして時間をかけて深く教わったおかげで、昨年の経験を体が覚えており、初日からスムーズに剪定に入ることができ、学んだことしっかり理解できていることが確認できた。

この感覚を忘れないように頭の片隅に置き、1年後の剪定に引き出して使えるように大切にしていきたい。



■ 発芽促進剤散布

発芽促進剤のcx-10は、芽に噴きかけることで発芽が1週間程度早くなり、萌芽率も上がるため、発芽せず出来るスペースを減らすことができる。

短梢剪定は、枝がまっすぐに伸びているため、一方向に進みながらかけられるので簡単だが、長梢剪定は、枝が入り組んでいるため、混乱しないように枝をしっかり追って、かけやすれないように注意した。



活動を行った感想など

発芽促進剤を散布する道具を朝準備してもらい、タンクの中にも水が入っていたので、そのまま散布をしたら、薬剤が入っていない可能性があることが判明し、翌日やり直しになってしまった。作業前に薬剤が入っているかを確認しなければいけなかったことを反省した。

